



ブルーレイ / DVD 共通 画面で見るマニュアル



もくじ




各製品添付のソフトウェアの使用例を説明しています。使用するソフトウェア内の目的ページをご覧ください。

ソフトウェアの用途について

以下の用途に応じて添付ソフトウェアを選択します。

※製品により、添付されていないソフトウェアがあります。あらかじめご了承ください。添付ソフトウェアとインストール方法については、取扱説明書をご覧ください。

※各ソフトウェアの詳しい使用方法については、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

データを保存したい	再生したい	BD/DVD ビデオを作りたい
 SOURCENEXT	 Corel	 Corel
簡単な操作で、データディスクや音楽 CD などを作成できます。	以下の映像を再生することができます。 ●作成したオリジナルブルーレイディスクや DVD の映像 ●市販のブルーレイディスクや DVD の映像	ブルーレイディスクに映像ファイルを書き込んだり、DVD ビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。
【ディスクにデータを書き込む】 (3 ページ)	【ブルーレイ / DVD ビデオを再生する】 (4 ページ)	【メディアに映像を保存する】 (7 ページ)

B's Recorder

ディスクにデータを書き込む..... 3

WinDVD

ブルーレイ / DVD ビデオを再生する..... 4

Roxio Creator Premier

メディアに映像を保存する..... 7

困ったときには

パソコン接続時の問題..... 11

読み込み（再生）時の問題..... 12

書き込み時の問題..... 15

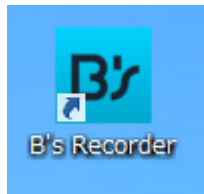
その他の問題..... 16

B's Recorder

ディスクにデータを書き込む

「B's Recorder」を使用して、データディスクを作成する手順例を説明します。

1 [B's Recorder] アイコンをダブルクリックします。

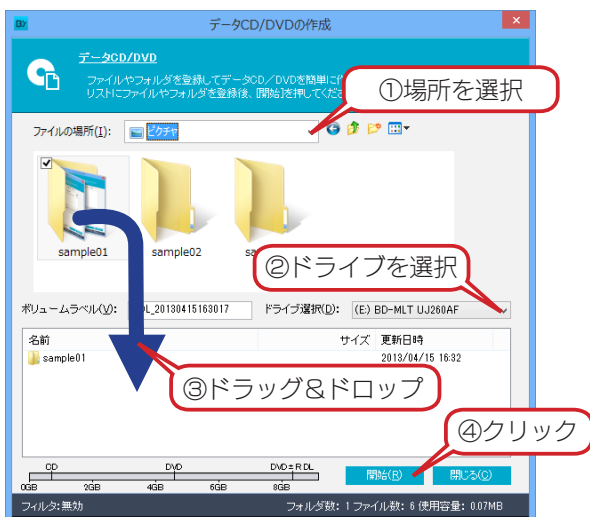


2 [データ CD/DVD] をクリックします。

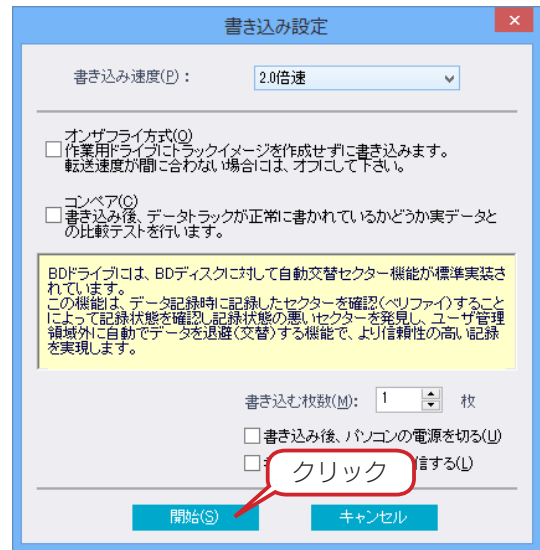


3 本製品に書き込み先のメディアを挿入します。

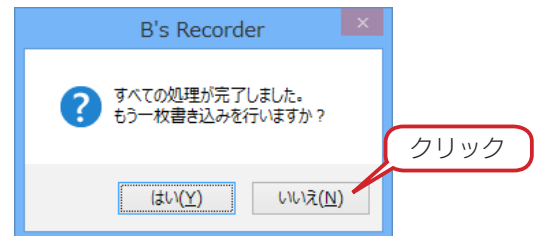
4 コピーするデータを選びます。



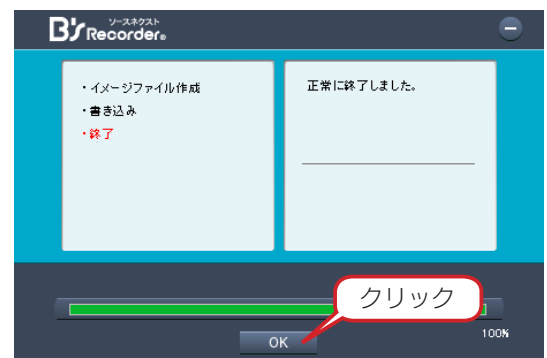
5 [開始] をクリックします。
→書き込みを開始します。しばらくお待ちください。



6 [いいえ] をクリックします。



7 [OK] をクリックします。



以上で、完成です。

ブルーレイ / DVD ビデオを再生する

ご注意

● (ブルーレイ / DVD 共通)

WinDVD で、CPRM 技術で録画されたブルーレイ / DVD をはじめて再生するには、インターネットから [CPRM Pack] をダウンロードし、インストールする必要があります。([CPRM Pack] のダウンロードはお客様一人につき 20 回までです。ダウンロードした [CPRM Pack] は、DVD や CD 等にバックアップして大切に保管してください。なお、インストールした [CPRM Pack] は削除しない限り再度ダウンロードする必要はありません。)[CPRM Pack] インストール手順は、【[CPRM Pack] インストール手順】(5 ページ) をご覧ください。

● (ブルーレイ製品のみ) AACS キーについて

ブルーレイディスクや AVCREC では著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術『AACS』を採用しています。ブルーレイディスクや AVCREC を継続的にお使いいただくために、定期的に『AACS キー』を更新してください。『AACS キー』は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。(インターネット接続環境が必要です。)更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。(著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。)

今後、AACS キーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。→ <http://www.iodata.jp/support/>

1 [WinDVD] アイコンをダブルクリックします。



2 本製品に再生するメディアを挿入します。
→自動的に再生されます。



アップスケーリング再生 (ブルーレイ製品のみ対応)

ご注意

- アップスケーリング再生は、次のビデオフォーマットのみ対応しています。 DVD-VR、DVD-Video
- 推奨環境以上でご利用ください。

1 本製品にアップスケーリングしたいメディアを挿入します。

2 [ツール] アイコンをクリックし、[アドバンス設定] をクリックします。



3 [ビデオのアドバンス設定] を選び、[Up・スケーリング] にチェックします。
右側の表示が [基本] になっていることを確認してください。



[CPRM Pack] インストール手順

ご注意

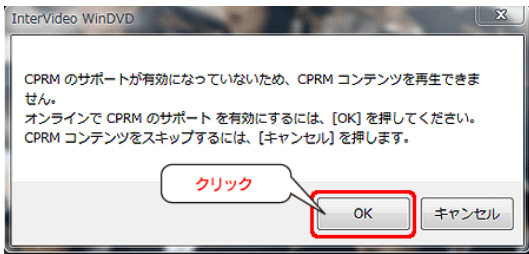
- CPRM Pack をダウンロードするためにはインターネット接続環境が必要です。

1 [WinDVD] アイコンをダブルクリックします。



2 CPRM 技術でコピー保護されたメディアを本製品に挿入します。

3 しばらく（約 1 分）すると以下の画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



4 すでにコーレル社でメンバー登録をお済みの場合は、[電子メールアドレス]、[パスワード] を入力し、[サインイン] ボタンをクリックします。



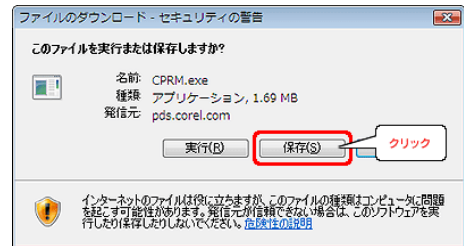
参考

- メンバー登録をしていない場合は、[登録] ボタンをクリックし、メンバー登録をおこなってください。ご住所、お名前、メールアドレス等をご入力いただく画面が表示され、登録が可能です。メンバー登録後、手順 1 から操作をやり直してください。

5 [DownloadNow] ボタンをクリックします。



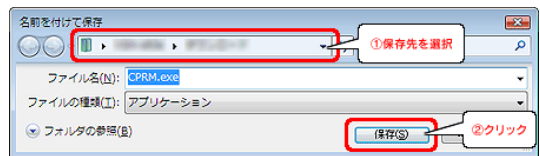
6 [保存] ボタンをクリックします。



ご注意

- [CPRM Pack] のダウンロードはお客様一人につき 20 回までです。ダウンロードした [CPRM Pack] は、DVD や CD 等にバックアップをとり大切に保管してください。なお、インストールした [CPRM Pack] は削除しない限り再度ダウンロードする必要はありません。

7 保存先を選択し、[保存] ボタンをクリックします。



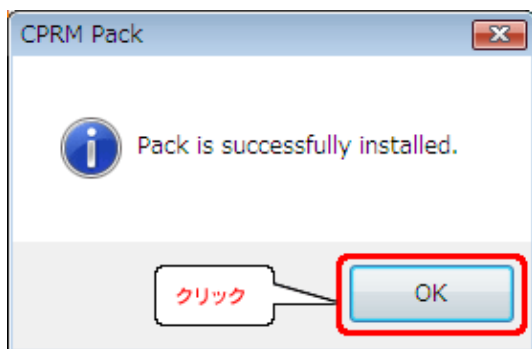
8 ダウンロードが完成したら、いったん「WinDVD」を閉じます。



- 9 マイコンピュータ等を開き、保存した [CPRM.exe] (または [CPRM]) ファイルをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。



- 10 インストールが完了すると下記の表示がされます。
[OK] ボタンをクリックし、画面を閉じます。



以上で、[CPRM Pack] のダウンロードおよびインストールは終了です。

再度、「WinDVD」を起動し、再生してください。

Roxio Creator Premier

メディアに映像を保存する

Roxio Creator Premier を使用して、映像をメディアに保存する例です。

ご注意

以下の手順は一例であり、お客様の環境における動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
また、より詳しい操作説明については、Roxio Creator Premier のヘルプをご覧ください。

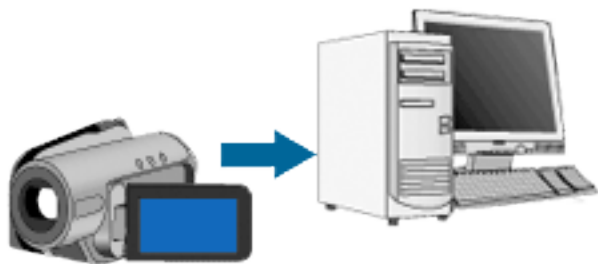
- 1** データを準備します。
デジタルビデオカメラのメディア（DVD・メモ리카ード等）をパソコンに挿入します。ドライブやリーダーライターなどの機器を利用して挿入します。



デジタルビデオカメラ

参考

- ハードディスクデジタルビデオカメラの映像を使う場合、ハードディスクデジタルビデオカメラに添付のソフトウェアを使用して、パソコンのハードディスクや DVD などに映像を移してください。



ハードディスクデジタルビデオカメラ

- 2** [Roxio Creator Premier] アイコンをダブルクリックします。



- 3** [DVD 作成] をクリックします。



または



4 本製品に書き込むメディアを挿入します。

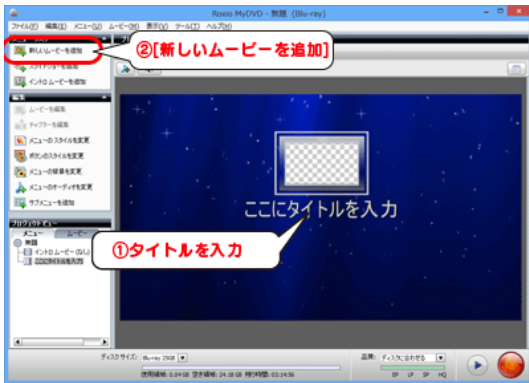
5 [Blu-ray] または [DVD] をクリックします。



または



6 タイトルを入力し、[新しいムービーを追加] をクリックします。

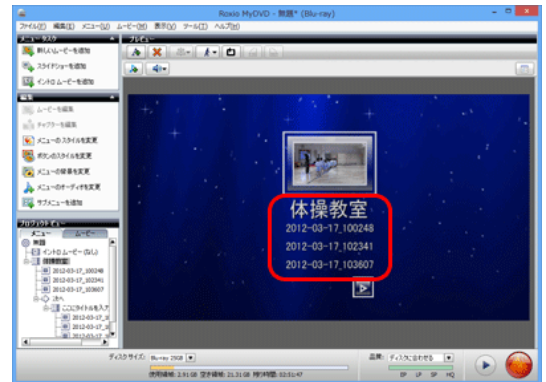
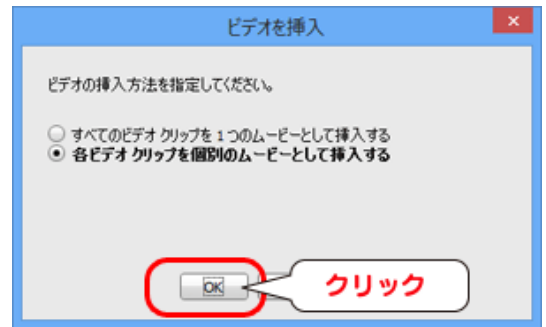


7 取り込む映像が保存されているフォルダーやドライブの左にあるチェックボックスにチェックをつけ、[追加] ボタンをクリックします。



参考

●次の画面が表示された場合は、どちらか選択して [OK] をクリックします。



選択したファイルが表示されます。

8 [メニューのスタイルを変更] をクリックします。



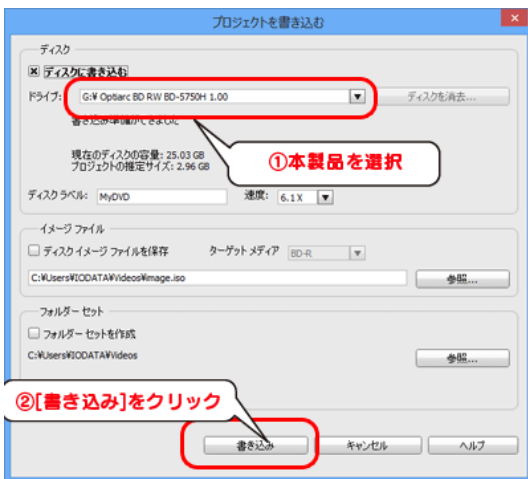
9 お好みのスタイルを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
※詳しくは、[Roxio Creator Premier] のヘルプをご覧ください。



10 右下のボタンをクリックします。



11 本製品を選択し、「書き込み」をクリックします。
→書き込みを開始します。しばらくお待ちください。



12 書き込みが完了したら、[OK] ボタンをクリックします。

これで書き込みは完了です。

困ったときには

アイ・オー・データホームページをご覧ください

<http://www.iodata.jp/support/>

製品型番などで検索してください。サポートページには、最新の情報や過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

パソコン接続時の問題

【本製品のアイコンがマイコンピュータ(または「コンピューター」)に表示されない】(11 ページ)

【本製品のアクセスランプが点灯しない】(11 ページ)

読み込み(再生)時の問題

【音楽 CD、DVD ビデオやデータ等が書き込まれたメディアが開けない】(12 ページ)

【マイコンピュータ(または「コンピューター」)で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される】(13 ページ)

【音が聞こえない】(13 ページ)

【DVD ビデオが再生できない】(13 ページ)

【ブルーレイ、DVD ビデオを再生するとコマ落ちや音飛びが発生する】(13 ページ)

【DVD ビデオを再生しようとする「互換性のある DVD デコーダがインストールされていないため WindowsMediaPlayer はこの DVD を再生できません。」と表示される】(13 ページ)

【AACCS キーの更新を促すメッセージが表示され、ブルーレイディスクが再生できない】(13 ページ)

【ブルーレイディスクが再生できない】(14 ページ)

書き込み時の問題

【「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない】(15 ページ)

【書き込み中にエラーがでたり、書き込みが正常に終了しない。また、指定した速度で書き込みができない(書き込み速度が遅い)】(15 ページ)

その他の問題

【メディアが取り出せない】(16 ページ)

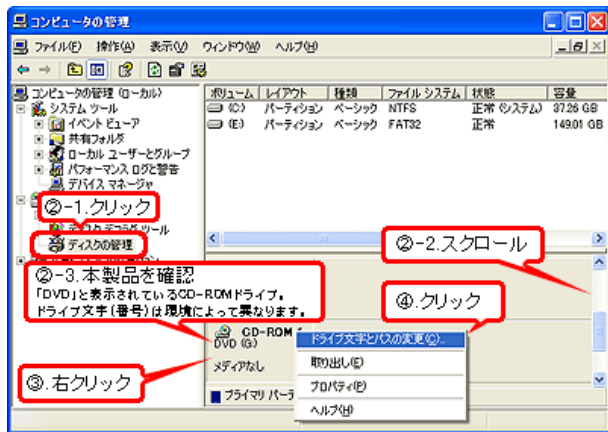
パソコン接続時の問題

本製品のアイコンがマイコンピュータ (または「コンピューター」) に表示されない

原因	ケーブルの接続が正しくない。
対処	再度、ケーブル接続を正しくおこなってください。

原因	バスパワーモデルの場合、添付のケーブル以外のケーブル、または、延長ケーブルを使用している。
対処	添付ケーブルのみを直接接続して使用してください。

原因	ドライブ文字 (番号) が正しくない。
対処	<p>① [マイコンピュータ] (または [コンピューター]) を右クリックして表示されたメニューから [管理] をクリックします。</p> <p>② [ディスクの管理] をクリックし、右下の画面をスクロールして [CD-ROM] として表示されている本製品の認識があるかを確認してください。</p> <p>※既存のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。</p> <p>③ 本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更] をクリックします。</p> <p>④ [変更] (または [編集]) をクリックします。</p> <p>⑤ ドライブ文字 (番号) を他の機器と重ならないように選択し、[OK] をクリックします。</p> <p>⑥ マイコンピュータ (または [コンピューター]) を開き、設定したドライブ文字 (番号) が表示されているかどうか確認してください。</p>



原因	OS への設定情報に異常があり、光学ドライブが認識されなくなっている。
対処	<p>マイクロソフトが提供している修復プログラム「Fix it」によって問題が解決されることがあります。</p> <p>参考：マイクロソフトオンラインサポート http://support.microsoft.com/kb/314060/ja</p> <p>※「Fix it」の仕様・操作方法につきましてはマイクロソフト社へお問い合わせください。 (2013年7月現在の情報となります。マイクロソフト技術情報の変更により変わる場合があります。)</p>

本製品のアクセスランプが点灯しない

原因	メディアが正しく入っていない。
対処	メディアが正しく入っていることを確認してください。

原因	ケーブルが正しく接続されていない。
対処	各ケーブルの接続を確認してください。

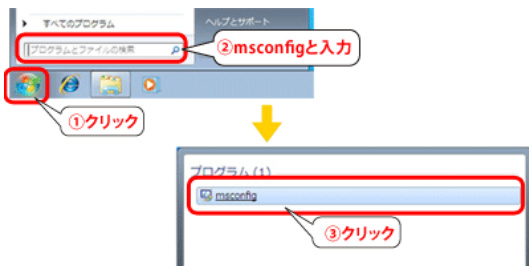
読み込み（再生）時の問題

音楽 CD、DVD ビデオやデータ等が書き込まれたメディアが開けない

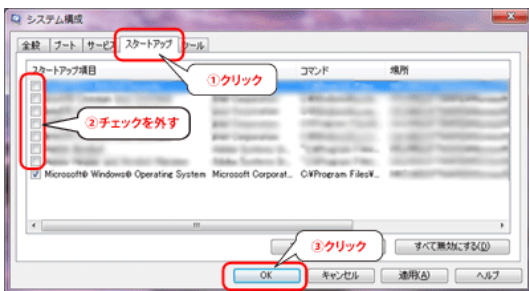
原因	常駐ソフトが読み込みの障害となっている場合があります。
対処	常駐ソフトを停止してください。 ※以下の作業で常駐ソフトウェアが停止された状態となります。その状態のままでは通常の使用に支障をきたす場合がありますので、動作確認後は下記と同様の手順でシステム構成ユーティリティを起動して必要に応じてチェックを有効にしてください。

● Windows 7、Vista の場合

- 1 [スタート]ボタンをクリックし、検索欄に「msconfig」と入力します。
→ 「msconfig」と表示された部分をクリックします。



- 2 [スタートアップ]タブをクリックし、製造元が「Microsoft Corporation」の項目以外のチェックを外し、[OK] ボタンをクリックします。
※あとで元に戻せるように、現在のチェックの状態をメモしてください。
※すべての項目にチェックがされている場合は、右下の「すべて無効にする」ボタンを押して、解除いただいてもかまいません。その際、戻すときには「すべて有効にする」ボタンを押します。



- 3 再起動のメッセージが表示されますので、画面にしたがってパソコンを再起動します。
- 4 パソコン再起動後、メディアが開けるかどうか確認してください。
正常に開けるようになった場合は手順1～3で、1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

● Windows XP の場合

- 1 [スタート]ボタンをクリックし、検索欄に「msconfig」と入力します。
→ 「msconfig」と表示された部分をクリックします。
- 2 [スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用] ボタンをクリックします。
※あとで元に戻せるように、現在のチェックの状態をメモしてください。
 - ・IMJPMIG
 - ・TINTSETP
 - ・Ctfmon
- 3 [閉じる] ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
- 4 パソコン再起動後、メディアが開けるかどうか確認してください。
正常に開けるようになった場合は手順1～3で、1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

マイコンピュータ(または「コンピュータ」)で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される

原因	データが書き込まれていないメディアをセットしている。
対処	書き込みをおこないたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

音が聞こえない

原因	メディアが正しく入っていない。
対処	メディアが正しく入っていることを確認してください。

原因	メディアが変形 / 破損していたり、汚れている。
対処	変形 / 破損しているメディアは使用しないでください。 また、汚れがある場合は汚れを取り除いてください。

原因	音声データが入っていないメディアを入れている。
対処	音声データが入っているメディアを使用してください。

原因	音声ボリュームが「0」に設定されている。
対処	①タスクバー上のスピーカーアイコンをダブルクリックします。 ② [オプション] → [プロパティ] をクリックし、[表示するコントロール] で [ライン入力] にチェックを入れます。 ③ [OK] ボタンをクリックし、[ライン入力] の [選択] にチェックを入れます。または、ライン入力の [ミュート] のチェックを外します。 ④ ボリュームを調節します。 ⑤ ウィンドウ右上の [×] ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因	ヘッドホンやスピーカーなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドホンが正常か確認してください。

DVD ビデオが再生できない

原因	地域コード (リージョンコード) が「2」または ALL 以外のメディアを使用している。
対処	本製品はリージョンコード「2」に設定されていますので、リージョンコード「2」または ALL 以外のメディアは再生できません。

原因	プレーヤーがインストールされていない。
対処	本製品添付のプレーヤーをインストールしてください。

原因	本製品添付のプレーヤー以外で再生しようとしている。
対処	本製品添付のプレーヤーから再生してください。【ブルーレイ / DVD ビデオを再生する】(4 ページ)

原因	プレーヤーの再生ドライブに本製品が設定されていない。
対処	WinDVD にて再生ドライブを本製品に設定してください。

ブルーレイ、DVD ビデオを再生するとコマ落ちや音飛びが発生する

原因	パソコンの性能 (スペック) が不足している
対処	取扱説明書の【動作環境】をご覧ください、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。

DVD ビデオを再生しようとする「互換性のある DVD デコーダがインストールされていないため Windows Media Player はこの DVD を再生できません。」と表示される

原因	Windows Media Player で再生しようとしている。
対処	自動起動の画面から「Windows Media Player」を選択せず、本製品添付のプレーヤーから再生してください。

AACS キーの更新を促すメッセージが表示され、ブルーレイディスクが再生できない

原因	AACS キーが更新されていない。
対処	画面の案内にしたがって、AACS キーの更新をおこなってください。

ブルーレイディスクが再生できない

原因	ビデオのアドバンス設定が有効になっている。
対処	ビデオの [ツール] → [アドバンス設定] → [ビデオのアドバンス設定] におけるいずれかの項目が有効の場合、ブルーレイディスクが再生できない場合があります。 ブルーレイディスク再生時はこれらの項目が無効になっていることをご確認ください。 ※ビデオのアドバンス設定は DVD ビデオ等の SD コンテンツに対してのみ有効になります。

書き込み時の問題

「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない

原因	本製品が認識していない。
対処	【本製品のアイコンがマイコンピュータ(または「コンピューター」)に表示されない】(11 ページ) をご覧ください。

原因	書き込みドライブに本製品が設定されていない。
対処	ライティングソフト側の設定で書き込みドライブを本製品に変更してください。

原因	ライティングソフトが複数インストールされている。
対処	本製品添付ソフト以外のライティングソフトをすべてアンインストールしてください。アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコン標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

原因	推奨メディアを使用していない。
対処	推奨メディアをご使用ください。弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/) にて最新情報をご案内しております。

書き込み中にエラーがでたり、書き込みが正常に終了しない。また、指定した速度で書き込みができない(書き込み速度が遅い)

原因	ライティングソフトが複数インストールされている。
対処	本製品添付ソフト以外のライティングソフトをすべてアンインストールしてください。アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコン標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

原因	パソコンの性能(スペック)が不足している
対処	取扱説明書の【動作環境】をご覧ください。動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。

原因	推奨メディアを使用していない。
対処	推奨メディアをご使用ください。弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/) にて最新情報をご案内しております。

その他の問題

メディアが取り出せない

原因	使用中のアプリケーションで取り出しを禁止している。
対処	使用中のアプリケーションの終了後にイジェクトボタンを押してください。

原因	トレイに何か引っ掛かっている。
対処	<p>以下の方法で取り出してください。</p> <p>※以下の操作は、緊急の操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。</p> <p>※以下の操作は、パソコン本体およびドライブの電源を OFF にして行ってください。</p> <p>※ドライブが傾いていないことを確認してから、メディアを取り出してください。(ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でメディアがドライブ内に落下する恐れがあります。)</p> <p>※以下の方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理センターに修理をご依頼ください。</p> <p>《必要なもの》 太さ 1.3mm 程度、長さ 55mm 以上 (指で持つ部分を除く) の針金 1 本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用することができます。</p> <p>《取り出し方》 ①緊急イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。 ②トレイが 15mm 程度前に出るので、更に手で引き出し、メディアを取り出します。 メディアを取り出した後、トレイを押し戻してください。</p>